

佐賀関町高島及び関崎周辺地域のプロフィール

佐賀関町は、大分県の東端に位置し、西は大分市、南は臼杵市に隣接しており、半島部は豊予海峡を経て、愛媛県佐田岬半島と相對しています。

高島は佐賀関半島と佐田岬半島の真ん中に位置し、関崎は佐賀関半島の突端に位置します。



高島は、佐賀関半島の突端関崎から3.5 km沖に浮かぶ周囲5.5 kmの離島で、東端に隣接する自滝島、フナマ島、アシカ島とともに瀬戸内海国立公園に指定されており、ヘイサキの海食洞など多彩な海食地形が存在するとともにウミネコの営巣地として県指定天然記念物にもなっています。

関崎周辺は、日豊海岸国定公園の北端に位置し、「日本の渚・百選」として選定された黒ヶ浜の砂礫浜などの堆積地形が特徴的である一方、豊後水道を北上する暖かい黒潮の影響によりビロウやアコウなどの暖地植物をはじめとする豊かな植物相や動物相が見られます。

